

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

RI 会長 ホルガー・クナーク



2020~2021

ロータリーは地域とともに

富津中央RC会長 渡辺 務

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2618 第3回例会 2020. 7. 16 曇

点 鐘 : 渡辺 務 会長

進 行 : 玉井百合子 SAA

ソング : 奉仕の理想

お客様 : 第五グループ ガバナー補佐 窪田 謙様

### 会長挨拶

渡辺 務 会長



皆さんこんにちは。

今日はガバナー補佐窪田様に初例会に続いて二度目の公式訪問としてお越しいただきました。ようこそお越しくございました。ガバナー補佐には後程、お話を頂戴いたしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

最近のニュースを見ていると、コロナウイイルで東京の感染者が100人超えたとか200人を超えて第二波到来か?という話題で持ち切りです。

今盛んに話題となっているのが「GOTO キャンペーン」です。これは国主導で「旅行に出かけてくれればその費用の二分の一を国が出しますよ」という

取り組み。海外からのインバウンド需要が全く見込めない中で国内の旅行者を増やして観光産業の落ち込みをカバーしようというものです。

大手旅行会社 JTB の会長さんは高橋広行というお名前だそうですが、3月決算で何とか前期は黒字を出せたという報道が先日の経済新聞に載っていました。しかしコロナ禍の影響はその後のほうがはるかに大きい。知人の JTB 社員はこのままコロナが長引けば会社がつぶれると嘆いていました。このGOTO キャンペーンは本来の国の目論見からすればその影響を少しでも少なくしたいとのことなのですが、最近では国と東京都の小池知事をはじめとする自治体とのバトルに変化してきた感があります。ヘゲモニー(主導権)争いにも見えてしまっていますが、このキャンペーンについて私が感じているのは、行政、公の関係者はなかなか断定的に「自粛命令」のような強権的な指導ができない。それをすれば補償を求められ、その財源に窮することになる。もちろん感染の拡大は避けたい、でも経済への影響は少しでも減らしたい。

そこで国と知事のバトルにつながっているのだと思いますが、ほかの地方公共団体はそれを遠巻きに見ていて、その成り行きに便乗するスタンスをとっているのが現状だと思います。中には昨日のニュースにありましたが青森県むつ市のようにはっきりと「旅行に来てもらっては困る。」と明言する首長がいますがなかなかそこまで思い切った発信をできる自治体は少ない気がします。

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3

いち川旅館

Ichikawa ryokan

841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,

293-0043

Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178

URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



私は市のバドミントン協会の運営にかかわらせていただいておりますが、お上(県体育協会やバドミントン連盟)は大会や合宿について、どちらともとれる表現での要請に終始しています。大会を開催してはいけないという表現は使わない。やってもいいけどいろいろ配慮して注意してね!というスタンス。

これは感染症に専門知識を持たない我々主催者からすれば開催中止の判断しかありえない。

感染拡大防止の方向ならばそれも理解を得られやすいのですが、今回の GOTO キャンペーンのように国は旅行して経済を回転させましょうといった、前に踏み出す方針を出すことの難しさがあるのだと思います。

「どこかで線を引かなければいけない。」それを決める立場の人たちは難しい判断を迫られるのだらうと感じています。

## 会長報告

第2790地区漆原ガバナー事務所から地区グループ再編のお知らせが届きました。「寝耳に水」という表現がありますけれども、こんな時使うのかなと感じました。後程ガバナー補佐からも言及いただけるということなので、あらかじめお話をさせていただこうと思います。内容は一言でいうと現在私たちが属している地区の第5グループから富津中央と富津シティの2クラブが抜けて第6グループ(館山、鴨川、勝浦、千倉、鋸南、館山ベイ)と合わせて8クラブの構成になるということ。これは決定事項で、次年度からその編成で行くということです。

現在、詳細を確認中ですが次の例会は、奇しくもガバナー公式訪問となりますのでそのあたりの事情というか、内容について直接確認するべきかな、と思います。

私は決定したのであればできるだけポジティブに、「新しい仲間が増える」くらいに考えるしかないのかなと思いますが、一方でこの地域は「かずさ4市」と言われるように経済も政治も人事交流も4市中心になっているので少し戸惑いを感じます。

本日、例会終了後、臨時の理事会を開きます。理事の皆さんはお残りいただきたいと思います。

## 幹事報告

栗原典子 幹事



1. 第2790地区グループ再編成についての案内回覧
2. 2022年規定審議会へ議案提出のお願い回覧
3. 地区大会日程変更のお知らせ  
2020年10月17日(土)、18(日)  
→2021年5月9日(日)、10(月)
4. ハイライト米山244号回覧
5. 地区危機管理委員会よりハラスメント撲滅案内回覧
6. コーディネーターニュース8月号回覧
7. 上総RC、袖ヶ浦RCより週報受領回覧
8. 2019—20年度第5グループ会計報告書受領回覧
9. リーダーシップ研究会パートII 開催案内回覧  
参加希望者は7/27締め切り
10. 日米姉妹都市鐘の響き(イベント)広島、長崎から75年の平和に寄せて 回覧

## お客様挨拶

第五グループガバナー補佐 窪田 謙様



皆様こんにちは。いよいよ本年度初めてのガバナー公式訪問がスタートいたします。

正直、本年度は今猛威を奮っている新型コロナウイルスの影響で、どこまで漆原ガバナー年度の活動が行えるか本当に心配をしていました。本年度がスタートするまでの研修会等がほとんど中止で出来ていないまま、今に至っているのが現状です。

皆様クラブにおかれましては多分一緒なのではないかと思いますが、今こそ仲間の絆を今一度深めて助け合い、本年度地区のスローガン「クラブが主役となり奉仕の理念の実践を」に肖り、「助けが必要な会員の支援を含めた他の人に役に立つことの実践に努めていただくように」と、漆原ガバナーが言われています。

先週の土曜日に臨時ガバナー補佐会議が開催され、第2790地区グループ再編成についての話が有りました。

今第2790地区は14グループ有りますが、来期から10グループに縮小となります。富津中央ロータリークラブと富津シティロータリーは第6グループになるとの報告受けました。

正直、本当にビックリしています。

第6グループは館山、鴨川、勝浦、千倉、富津中央、鋸南、富津シティ、館山ベイの8ロータリークラブで編成されます。

そして今の第5グループには、市原、市原中央ロータリークラブが入る事となりました。

今日は、ガバナー公式訪問に向けて、富津中央ロータリークラブ様の今の現況とクラブの長所短所をお聞きしたいと思います。

そしてクラブの戦略計画(中長期的計画)を立案し、昨年から取り入れている5年間の活動を方向づけるRI の4つの優先事項のローテーションのスタートをして頂きたい。

#### 4つの優先事項

##### 1. より大きなインパクトを与える

ポリオ根絶運動をはじめ地球や世界での私達の奉仕活動が、周囲に強い印象を与えます。

##### 2. 参加者の基盤を広げる

年齢、性別、国籍など多様な参加者を募ること、多くの新しいアイデアが生まれる。

##### 3. 参加者の積極的なかわりを促す様々な活動

に参加者がやりがいを見出せるように、フォローをし、更に次の活動に進んで取り組んでもらいましょう。

##### 4. 適応力を高める

研修や親睦活動を通して、クラブそしてロータリーの過去、現在を学び、将来を見据え、柔軟に対応する能力を身につけましょう。

以上の4つの優先事項を取り入れて今期のロータリー活動を行って頂きたいと思います。

そして、本年度は奉仕活動がなかなか難しい時だと思いますが、今こそ米山記念奨学会、ロータリー財団の寄付を是非お願いをいたします。

去年の地区大会で櫻木パストガバナーが話していましたが、特にロータリー財団に関して第2790地区は全国では中間ですが関東では断トツの最下位であるということです。これはその年のガバナーの恥にあたるということです。

漆原ガバナー女性ガバナーですので、女性を優しく守る事が自分の理念ですので是非ご理解頂き、寄付の方の協力を宜しくお願い致します。

最後に初めて表敬訪問にお伺いしたときに、お願いをしていました情報研修会とIM(インターシテミーティング)の開催についてお話しします。

まず情報研修会の開催の1週間前に行われる予定で有りました地区大会は、来年の5月9日10日に延期になりました。情報研修会を行うかどうか、第2回会長幹事会で、各クラブに問いかけたところ、地区大会は多人数で行い会場や場所に難しさが有るが、人数を限って、会場と密にならない様に打ち合わせをすれば問題無いとの皆様のご意見を頂きましたので、開催を決定致しました。ただこの先の状況を確認しながら中止にする事もありますので、その場合は早めにご連絡を致します。

再来週のガバナー公式訪問宜しくお願い致します。



## 活動計画書発表

口財団・米山委員会

平川恵敏 口財団・米山委員長



米山担当

渡辺哲夫 米山担当部長



## 活動計画書の補足

国際奉仕担当

小野恒靖 国際奉仕担当部長



先週発表した活動計画書の中で言い落した点がありますので補足をいたします。

来年の台湾における国際大会に多数のご参加をお願いするとともに、来月から3～5千円の積み立ての計画をお願いしたいと思います。

## 委員会報告

第9回富津中央RC杯争奪親睦ゴルフコンペ

渡辺哲夫 親睦担当部長

7月26日(日)の標記ゴルフ大会に、袖ヶ浦RCより4名の参加者を含めて16名が参加して行われると発表されました。

## 地区グループ再編成について

地区グループ再編情報に関するいきさつ

高橋裕之 会員(直前幹事)



一昨日の7月14日、吉田地区幹事長より、第2790地区グループの再編が2021年7月1日より施行されるとの案内がありました。今まで一度も再編に関する情報がなく、余りにも唐突だったため、決定事項かどうかを確認するとともに、第5グループは、古くより行政面、経済面とも一体的な構成で運営をされており、ロータリー以外でも4市が常に一体となった活動を進め、クラブの活性化に重要な働きをしてきたことをメールしました。

これに対し、漆原ガバナー直々にご返信を頂き、来年7月1日から施行することは決定済みとのことでした。その返信の中で、ガバナー直轄委員会として「グループ再編会議」が設けられ、諸岡ガバナーも、ガバナー補佐/委員会会議をはじめ、折に触れて話がされてきたものと理解していますとのことでした。当地域の行政区分の事情は理解するものの、会員数格差の平準化、ガバナー補佐の任務の公平性、更には何よりも新しく編成された新境地において新メンバーとの交流による活性化を期待することも述べられておりました。

これに対し私自身の再編に対する思いを返信でガバナーにお伝えしました。

私の思いに対し、さらにガバナーより丁寧な返信を頂きました。それは、グループ再編は決して上意下達のものでなく、国際ロータリーが地区に義務付けたDPL導入に基づく、ガバナー補佐の責務の増加に鑑み、ガバナー補佐の任務に偏らないよう、グループ内クラブ数と会員数の平準化を第一の目標として計画されたものであることを理解いただきたいとの内容でした。

以上、今までのメールの概要を報告しました。

## グループ再編に思うこと 地区再編に対する異論

石渡 鋼 会員



先程、渡辺会長より、「寝耳に水」とのお話し、拙速者はてっきり西日本豪雨禍の話題かと思いきや、漆原ガバナーより次年度を以って富津市内2クラブは第六グループ(旧第五分区)に統合される旨の「通知」があったとの報告。会員の皆様はどう感じられたことでしょうか。一会員として「はいそうですかと」聞き流すには、当クラブにとって先々の大きな問題ではないかと、敢えて皆さんの前に立っている次第です。それも富津だけが旧第四分区から外されての「通知」の図を見、また加えて「現グループが分割必要な場合は、社会生活・経済圏・行政区域・グループの地域面積及び交通の利便性・そしてクラブの親子関係に配慮」したと謳ってあるのにこの「通知」である。整合性が全くない。この項目全てに配慮されてはいないではないか。北高南低千葉の縮図、地区の平均化と謳うが、その犠牲が富津に来たと思えてならない。江戸の昔なら佐倉義民伝の如く、切腹覚悟で上申の道もあろうが、老者にその元気はもはや無い。ただ只、我がクラブにとってし

ばらくは今日の空の如くモヤモヤの時代が続くのではと案ずるのみ、せめては全員での了承でなかったことを記録して戴ければ有難い。

お時間頂戴致しました。

## ニコニコ BOX

岡田良弘 親睦担当部員  
渡辺 務、栗原典子、高橋裕之、相川恵津子  
ガバナー補佐をお迎えして

合計 4,000円

## 出席報告

相川恵津子 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	36/36	27	9		75.00%
前回	36/36	26	10		72.22%
前々回	36/36	28	8		77.78%

## 理事会報告

渡辺 務 会長

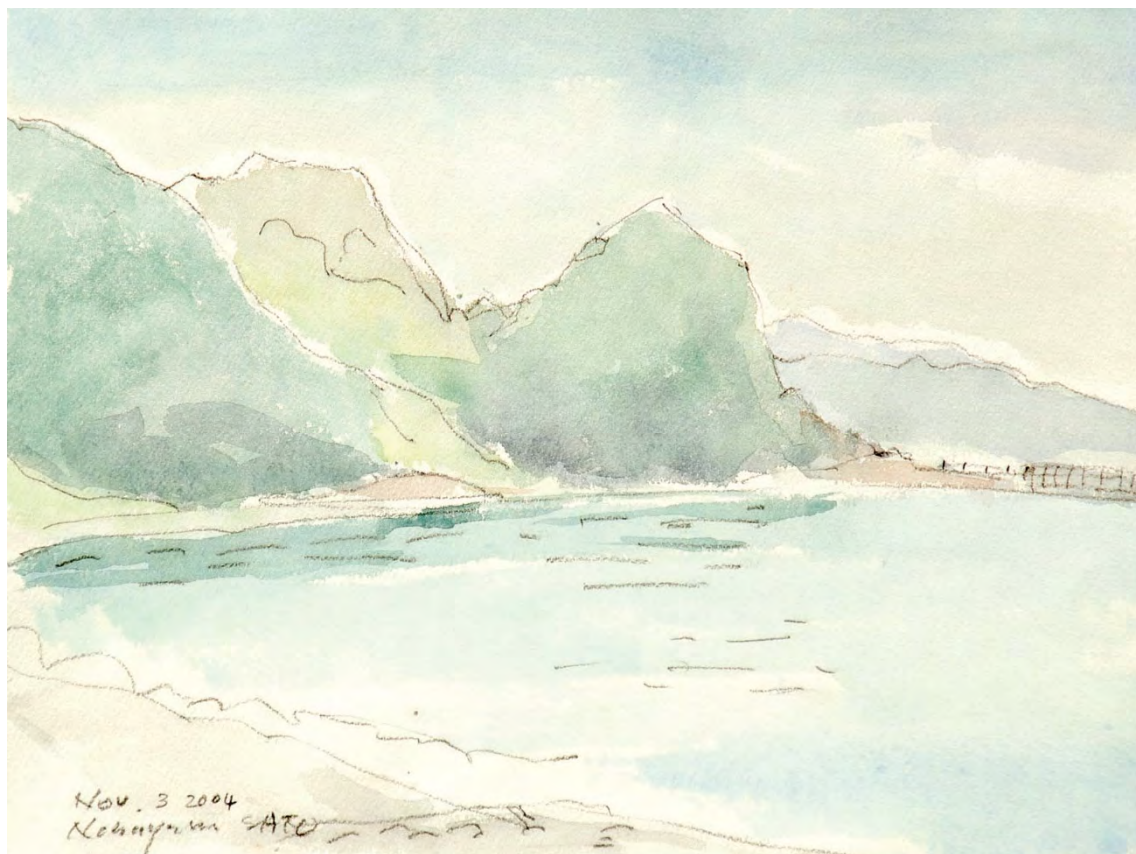
- 7月15日開催の第二回会長幹事会報告  
情報研究会の日程:10月24日(土)、  
場所:木更津ビューホテル  
コロナウィルスの状況により予定は流動的
- 2022年の規定審議会に提出可能な議案について会員から提案あれば対応する。
- 7月30日のガバナー訪問について  
事前の準備事項及び当日の進行を確認する。  
グループ編成変更についてクラブ内から多くの反対意見が出された状況を考慮し、クラブ協議会でガバナーに質問をする時間を設ける。  
尚、事前に補佐を通じてガバナー事務所に伝えておくことを決定。

## 編集後記

グループ編成の件で、会員から多様な意見が述べられました。会報には代表として石渡会員の意見だけの掲載となりました。中には、「新しいグループで新たな交流ができることの出会を楽しみましょう」との再編に前向きな意見もあったことを付け加えさせていただきます。(すどう)

スケッチブックから

—— 磯根崎 ——



磯根崎は富津市の海岸線の中でも代表的な景観の一つ。  
朝から夕方まで陽光の変化が色調を変えてゆきます。  
特に大貫漁港の栽培漁業センターを越えた辺りからの逆光時の眺めは、テトラポット位が人工物でまさに風光明媚そのものです。

(絵と文 佐藤信泰)